

共同募金にご協力を

10月1日から「つながりをたやさない社会づくり」を全国共通テーマとして、共同募金運動が始まりました。

共同募金運動（赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金）は、共助の精神に基づき、民間社会福祉施設や団体等の福祉関係事業に対する支援資金や、災害に備える活動への支援など、さまざまな課題を解決するための役割を期待されています。

問い合わせ 埼玉県共同募金会日高市支会 ☎985-0988

埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例

部落差別のない社会の実現を目指して「埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例」が公布・施行されました。

この条例は、部落差別の禁止規定を設けるとともに、同和問題について正しい認識を一人一人が持つことによって、部落差別をなくしていくことを目的としています。

問い合わせ 総務課人権推進・市民活動担当

埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例

県では、「埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例」が公布・施行されました。

この条例は、自分が好きになる相手、



性的な関心の対象となる性についての指向（性的指向）や、自分の性についての認識（性自認）が、地域、学校、職場などで尊重され、差別や偏見を受けることなく、安心して生活できる社会を目指して施行されたものです。



電話とLINEによる

LGBTQ県民相談が始まりました

性的指向（好きになる性）や性自認（自身の性の認識）に関する悩みについて、相談ください。

相談窓口の名称

「にじいろ県民相談」

（埼玉県LGBTQ県民相談）

期日 毎週土曜日（年末年始を除く）



時間 午後6時～10時（9時30分最終受け付け）

対象 県内に在住・在学・在勤で、性的指向・性自認に関する悩みがある人およびその周りの人など

相談方法

○電話相談

☎0570-0222-282

○LINEによる相談



問い合わせ 県人権・男女共同参画課

☎048-830-2927

発達障がい者就労支援センター（ジョブセンター）

県では、「発達障がい者就労支援センター（ジョブセンター）」を運営しています。オンラインでの相談もでき、令和5年2月22日（水）には、オンラインワークフェスタを開催予定です。詳しくは左記へお問い合わせください。

対象

医師の診断や障がい者手帳の有無にかかわらず、発達障がいの特性を持ちその自覚がある人で、企業等への一般就労（障がい者雇用枠での就労を含む）を希望する人

※障がい福祉サービスの就労移行支援を利用して訓練を受ける際には、医師の診断および市による障がい福祉サービスの受給決定が必要です。

場所・問い合わせ ジョブセンター川越（川越市脇田本町9-1長谷部ビル3階） ☎049-249-8772



ハロウィンジャンボ宝くじ販売中！

今年のハロウィンジャンボは、1等・前後賞合わせて5億円。同時発売のハロウィンジャンボミニは、1等・前後賞合わせて5000万円。

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。お求めは県内の宝くじ売り場です。

発売期間 10月21日（金）まで

抽せん日 10月28日（金）

問い合わせ （公財）埼玉県市町村振興協会 ☎048-822-5004



SAITAMA出会いサポートセンター（恋たま）出張登録会

SAITAMA出会いサポートセンター（恋たま）は、県の結婚支援センターです。市内を会場に出張登録会を行います。

日時 11月26日（土）午前10時～午後4時

場所 生涯学習センター

対象 次の全ての条件を満たす人

①結婚を希望し、自ら婚活する意志のある20歳以上の独身の人
②県内に在住・在勤または近い将来県に移住を考えている人

③スマートフォンを持っている人（電話回線のあるもの）
費用 1万1000円（市内在住または勤務先が会員の人）

※入会面談時に住所の確認をします。
持ち物 写真付きの本人確認ができる

教育相談室だより：494

「居心地の良い場所」

を作る

今回は、遠洋マグロ漁船の狭い空間の中で、同じ仲間と長時間過ごす人たちが、どのように働きやすい環境を作るか、コミュニケーションの取り方を書いた本を紹介いたします。

マグロ船の大きさは、全長20メートルほどです。船には、エンジンやマグロを保存する水槽や冷蔵庫があるため、生活する空間は、小さく窮屈です。時には赤道付近まで行き、40日以上も海の上で生活することもあります。その狭い中で9人も大人が一緒に生活するので当然ストレスがたまりまふ。しかし、その船の中では争いごとは起きずに船の中の雰囲気は意外なほど明るく、皆が楽しそうに働いているそうです。

では、狭い空間でいかに人間関係のストレスをためずに生活するか。それは、「仲間同士、良い面を口に出してほめる」ということだそうです。

例えば、マグロの鮮度を保つ役目の機関長に対しては、「俺たちの船は機関長が水温調節しているからマグロの質がいいんだ」とか、「船長はさすがベテランでマグロのさばきは誰もかなわない」。マグロの処理能力の遅い若手に対してベテランは、「作業が遅いぞ」と頭ごなしに叱ったりすることをせずに、できないことはきちんと教えていく。

その上で若手が達した時も「お前もマグロの処理がだいぶ達したな」と上から目線というふうな言い方ではなく「お前の処理作業が上達しているおかげ

で、今まで以上にマグロが高く売れるようになった」「あなたのおかげで助かっている」と声を出してほめる。お互いの役割を認め、船の中で一人一人が大切な存在であるということを口に出して言う。それらの努力が、逃げ場のない場所に思える船の中を居心地の良い場所にしているのだそうです。

さて、家庭も少ない人間関係の中で長く一緒に生活する点において、このマグロ船に似たところがあるように思います。長い時間家族と一緒に過ごす中、ともすると、それぞれの存在や役割が当たり前になり、改まって感謝の言葉や気遣いの言葉を言わなくても済んでしまうことがあるかもしれません。

また、それとは反対にお互いの距離が近すぎるため、ついつい遠慮がなくなり言い方がきつくなってしまうこともあるかもしれません。

家族だから、「声に出さなくてもお互いに気持ちは分かる」「いつものことだからやるのは当たり前」ではなく、少し照れてしまうこともあるかもしれません。が、時には、「上手だね」「さすがだね」と良いところを口に出してほめたり、「ありがとう」「助かるよ」と感謝の気持ちを言葉にして表す。このようなことが家の中の雰囲気を変え、居心地の良い場所を作っていくのではないのでしょうか。

参考文献…「会社人生で必要な知恵はすべてマグロ船で学んだ」 齊藤正明

もの（運転免許証等）

※後日、独身証明書等の書類が必要です。詳しくは恋たまホームページで確認ください。

申し込み 11月22日（火）まで

に、恋たまホームページから「入会申込」・「仮登録」の後、「本登録（面談予約）」をしてください。



問い合わせ SAITAMA出会いサポートセンター（恋たま事務局）

☎048-789-7721

※月曜日から金曜日までの午前9時から午後5時まで（祝日を除く）

募集

元気に働く会員募集！

シルバー人材センターでは、市内在住で60歳以上の元気で働く意欲がある会員を募集しています。

入会説明会日時

10月20日、11月17日、12月15日の木曜日 午前9時30分から

作業内容 植木作業、除草作業（草刈・草むしり）、屋内外清掃作業、カーポート整理作業、事業所内軽作業、施設窓口管理、駐輪場整理など

